

3

農業農村整備部の事業概要

水利施設整備事業

用排水機場や幹線用排水路など、水源から水を引き、また排水するための農業用水利施設を整備することで水利用の安定と合理化を図ります。これらの施設の整備や老朽化などに対応することで、干害や湛水被害などの防止や用排水の改良による作物増収のほか、作物生産費や老朽化施設の維持管理費の節減に寄与します。



ほ場整備事業

既存の農地を大区画化し、併せて用排水路の整備や農道の拡幅など農地の改良に必要な全ての工事を総合的に行うことで、よりよい基盤条件を持つ農地に整備します。また、大型機械の導入による労働生産性の向上や水田の畑利用による土地生産性の向上を図り、担い手への農地利用集積を促進します。

このうち、農業競争力強化農地整備事業は、農地中間管理機構による担い手への農地集積・集約化に取り組む地区、農業の高付加価値化に取り組む地区などを対象として農地の整備などを実施します。



農地防災事業

農業用水利施設の計画的な整備・補強を行い、自然災害による被害の防止や計画的な機能回復を図ります。これにより、農業生産の維持や農業経営の安定だけでなく、国土や地域住民生活の保全も実現します。



農地耕作条件改善事業(非公共事業)

農地中間管理機構による担い手への農地集積等に向けて、地域の多様なニーズに応じたきめ細かな耕作条件の改善、高収益作物への転換、麦・大豆の増産、スマート農業の導入、水田貯留機能の向上に必要な取組等をハードとソフトを組み合わせることで支援します。



釜谷崎排水機場GNSS基地局
(石巻市、大川地区)



自動操舵トラクター
(石巻市、大川地区)

◁ GNSS基地局から発信される補正情報をリアルタイムで受信することで精度の高い自動操舵が可能となっています。

施設整備事業、施設管理事業等（団体営事業）

施設整備事業

施設の劣化状況調査に基づき、機能を保全するために必要な対応を定めた計画を作成し、これに基づく施設の更新や予防的な保全対策、又は事後的な保全対策を組み合わせることで実施します。これにより施設の長寿命化や維持管理費の低減等を図っていきます。

施設管理事業

国営土地改良事業や県営土地改良事業で造成された基幹的な農業水利施設について、運転経費や燃料費の高騰等への支援を行い、適正な維持管理を行います。



鶴家排水機場
(石巻市、基幹水利施設管理事業)

農業用ため池の防災減災への取組



廃止工事後のため池（石巻市、大吉野ため池）

管内には、石巻市78か所、東松島市179か所の計257か所の農業用ため池があります。（R7.3月時点）

ため池やその周辺では、水難事故が発生する可能性があり、適切な安全管理が求められています。このような中、緊急自然災害防止対策事業債や農村地域防災減災事業等を活用し、立ち入り防止柵や救助ネット等の安全施設の設置を進めています。

また、管内の22か所（石巻市19か所、東松島市3か所）のため池は、決壊した場合の浸水区域に家屋や公共施設が存在し、人的被害が想定される「防災重点農業用ため池」に指定されています。石巻市の大吉野ため池では、農業水路等長寿命化・防災減災事業のため池防災環境整備により、ため池廃止工事を令和6年度に完了しました。



多面的機能支払交付金事業

農業・農村は、農作物の生産のほか、国土の保全、水源のかん養、自然環境の保全、良好な景観の形成等の様々なはたらきを有しています。これらの様々なはたらきを「農業・農村の有する多面的機能」と呼びます。当事業では、この「農業・農村の有する多面的機能」を維持・発揮するための地域の共同活動にかかる支援を行い地域資源の適切な保安全管理を推進することにより、「農業・農村の有する多面的機能」が今後も適切に維持・発揮されるようにするとともに担い手農家への農地集積をサポートします。



当事業による普及・啓発活動
(太田地域保全隊広域協定)



当事業による草刈り活動
(蛇田保全隊)

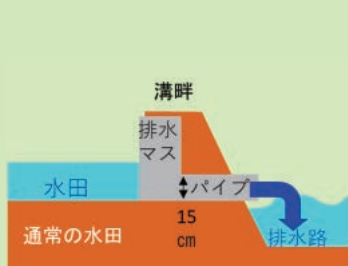
「田んぼダム」への取組

近年、豪雨や台風などの発生が増加し、流域全体で水害を緩和する「流域治水」の推進が重要になっています。農業農村整備分野では、近年特に「田んぼダム」への取組に注目が集まっています。「田んぼダム」は水田の落水口に調整板を設置する等して、大雨の際に水田内に一時的に雨水を貯留しつつ、ゆっくりと排水をすることで、水路や河川の水位の上昇を緩やかにする取組です。実施地域やその下流域の湛水被害のリスクを軽減することを目的とし、作物の生産に影響を与えない範囲で行います。

本県では、令和3年度に「宮城県田んぼダム実証コンソーシアム」が設立され、本取組の実施地域が拡大しており、本圏域でも研修の実施や新規地区における取組の検討を行っています。

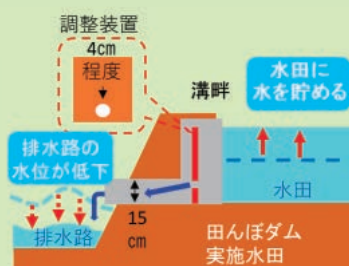
また、本圏域において、出前講座やパネル・模型の展示等を行い、「田んぼダム」について理解を深める活動を行っています。

通常の水田



水田の排水がそのまま排水路へ流れ、排水路の水位が上昇します。

田んぼダム実施水田



パイプよりも小さな穴の開いた板等の調整装置を取り付け、ゆっくりと排水を流すことで、排水路の急激な水位の上昇を防ぎます。



▲「田んぼダム」パネル展示の様子

表紙写真



① 大森地区（農業競争力強化農地整備事業）

② 扇田農地海岸堤防

③ 石巻市立北上小学校 田植え体験

④ 東松島市宮戸産の桃

⑤ サン・ファン・パウティスタ号（令和6年10月リニューアルオープン）

⑥ 石巻市立広淵小学校 稲刈り体験